

 ふれあいネットワーク

No.105

2018

3
MARCH

しあわせ

編集・発行 一宮町社会福祉協議会

発行回数 年3回



全身の力を込めて（水圧）



震度 7 の恐怖

**いつ起こるか分からない災害
日頃から心掛けて—**

住 所 一宮町一宮1865 電 話 0475-42-3424
E-Mail ichinomiya-shakyo@topaz.ocn.ne.jp

いざという時どうしたら…

役職員研修会



火事だー

身につけることを学習する装置での体験を行い地震発生時の行動の難しさを感じました。

いつ起こるか分からない災害に対し、日頃から考える必要があると感じた研修となりました。

12月18日(月)東京消防庁本所防災館を訪れました。

最初に、暴風雨に対する体験を行い強風大雨の状況を体験しました。

次に家庭内における火災に対する対応として、火災をシミュレートした大型スクリーンに対し消火器を使用した消火方法を実践した中で、初期消火の重要性を認識しました。

三箇所目は都市型水害体験として局地的集中豪雨等に関する映像を視聴後、地下のドアや自動車が浸水し水圧がかかったドアの解放体験を行い、水圧の大きさを改めて実感しました。

最後は地震体験として、いざというときの行動を

水圧の怖さを実感



風雨に耐えて

「あなたにとってボランティアとは？」という問いから始まったこの分科会。無償の奉仕、自らの自発的な意思により行うもの：日頃ボランティア活動をされている参加者の皆さんより様々な意見発表がありました。中でも私の印象に残っているのは「自分が辛いボランティアは続けられない。ボランティアとは自分のできる事を、自分も楽しみながら行う活動」という

自分のできることを 楽しみながら

あなたにとってボランティアとは ボランティアの集い

平成30年1月8・9日、鴨川館にて第37回千葉県ボランティアの集いが開催されました。「ボランティアの現状と未来」がテーマの分科会では参加者のボランティアと社協職員自らが発表者となり、これからボランティアのあり方についての話し合いが行われました。



こども達が集える場所に

いるのか、その想いに触れることが出来たように思います。社協1年目の私ですが、ボランティアの皆さんの思いを受け止めて、活動を支える職員として成長していきたいと思えます。

内山 絢望



私の町では…

超高齢化社会の到来を始めとする地域の諸問題解決には、地域の中で支えるボランティアの力が必要不可欠と言われていきます。また、ボランティアと社協は車の両輪に例えられるように共に福祉を進めていく関係です。この分科会に参加してボランティアの皆さんがどのような気持ちで活動に取り組まれているのか、その想いに触れることが出来たように思います。社協1年目の私ですが、ボランティアの皆さんの思いを受け止めて、活動を支える職員として成長していきたいと思えます。

近藤 美保子

「ボランティアは、出来る人が・出来る時に・出来る事を」がモットーです。皆様も御一緒に参加しませんか。

言葉です。

超高齢化社会の到来を始めとする地域の諸問題解決には、地域の中で支えるボランティアの力が必要不可欠と言われていきます。また、ボランティアと社協は車の両輪に例えられるように共に福祉を進めていく関係です。この分科会に参加してボランティアの皆さんがどのような気持ちで活動に取り組まれているのか、その想いに触れることが出来たように思います。社協1年目の私ですが、ボランティアの皆さんの思いを受け止めて、活動を支える職員として成長していきたいと思えます。



初めての書記を担当して

ボランティア 研修会

出来る人が
出来る時に
出来る事を

去る12月13日横芝光町より、我が一宮町ボランティア連絡協議会に視察研修の皆さんが20名訪れました。私共と総勢37名で5班に分かれ日頃のそれぞれの活動を話し合いました。私のグループは、本の読み聞かせ・お弁当作り・傾聴の皆さんでしたが、いろいろ活発に話し合い一宮の読み聞かせの話で盛り上がっていました。ボランティアをやってあげてると考えるのはいいかもしれません。・・・と反省している人も。しかしこれもボランティアの高齢化、新しい人が入って来ない、が悩みの種の一つです。



美しい音色に酔いしれて

敬老の
つどい

笑顔いっぱい
楽しい一時を

町内5地区の各地区社会福祉協議会主催の恒例行事として行っています敬老のつどいが、10月16日から12月7日までの間に開催され合計441人の参加を頂きました。

各地区の委員の皆さんの協力のなか、それぞれ地区の特色を活かした催し物等が行われ交流の場として楽しんで頂きました。

市街地区社会福祉協議会では、平成29年10月16日(月)に一宮シーサイドオーツカを会場に敬老のつどいを開催いたしました。

今回は、町長をはじめ、結婚50周年を迎えられた2組のご夫婦、来賓の方々を含めて約100名の参加となりました。

会の中では、手指運動や撥弦楽器アルパの演奏を鑑賞しました。演奏してくださった曲は皆が聞き慣れたものを選び、楽しんで頂きました。

初めにアルパの演奏を聴いた参加者からも「美しい音色に感動した」という意見をいただきました。その他にも踊りやカラオケ、じゃんけん大会による商品の抽選会等、参加者一同が笑顔いっぱいになる催しを行いました。

中村 金三



つくも会芸能部の皆さん

一区友の会 優良老人クラブ表彰 おめでとうございました

昨年の10月19日、京都府で開催された全国老人クラブ大会において、田中千鶴さんを中心とした一区友の会が永年にわたり、他地区老人クラブの模範となり、区集会所を利用したの

●高齢者のボケ防止と認知症防止にと、手芸教室を開催し出来上がった作品を「一宮町ボランティア福祉フェスティバルの福祉バザー」へ出展、売上金を一宮町つくも会を通し寄附行為

●大きな声を出し合う民謡サークルの開催

等の活動始め、老人クラブ活動の財源確保と資源ゴミの減量化を繋ぎ合わせた「アルミ缶回収」を、そして地域社会活動の一環として、市街地区社協に所属する老人クラブに声をかけ、通学時の子供達を交通事故から守る「学校支援ボランティア活動」等の活動を、一宮町つくも会活動の推進役として、様々な活動に率先垂範で取り組んでいる姿が認められ、『優良老人クラブ表彰』を受賞されました。



みんなで楽しく作り・直接お届け

～配食・配達ボランティア募集～

◆調理ボランティア

月1回
木曜日
8時30分より
12時ごろ

◆配達ボランティア

月3回
木曜日
11時30分より

連絡先 42-3424

日赤
奉仕団
生きることに
最も優先

日本赤十字奉仕団は、平成30年創設70年を迎えます。

又、東南ブロック赤十字のつどいは第10回を迎え、山武市で

平成30年2月1日、山武市松尾ふれあい館・公民館にて、平成29年度東南ブロック赤十字のつどいが開催されました。赤十字のつどいはブロック内の奉仕団が一同に会し学習・交流することです。奉仕団同士の連携強化や活動充実を目的に毎年行われています。当日は防災・減災に関する講話の後、AED・三角巾を使った救急法講習を受け、赤十字奉仕団員としての技能向上を図りました。

2月1日に開催されました。

午前中の全体会では、日本赤十字社千葉県支部の奉仕団指導講師・高柳善江先生による「防災・減災に関する講話」を聴きました。

はじめに東日本大震災の山武市の状況をDVDで見て、さらにその時の団員の生の体験を聴きました。生きることが人間にとつて最も優先されるべきことだと思いました。そして赤十字防災ボランティアとしての活動の在り方について学びました。

昼食は、ハイゼックスのカレーをいただき、その後アトラクションのギターを聴き、最後に皆で輪になって踊って楽しみました。

午後はAEDを用いた心肺蘇生法と、三角巾による包帯法の講習が行われました。どちらも短い時間でしたが、大事な実践を体験することができました。

これから地域奉仕団員としてどのようにボランティア活動に参加したらよいのか。今できること、やらなければならないことは何か。これからの活動について考えさせられる有意義な一日でした。

片岡智子

平成29年度 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金実績報告
 たくさんのまごころありがとうございました!!

赤い羽根共同募金
 2,100,852 円

*募金別内訳

(平成30年2月28日現在)

内 訳	件数	金額 (円)
戸 別 募 金	3,088	1,544,000
* 個人 募 金	1	3,000
学 校 募 金	5	49,321
イベント募金	2	14,664
職 域 募 金	1	7,867
* 法人 募 金	70	482,000
合 計	3,167	2,100,852

*個人寄付者芳名

立石 和美 様	3,000 円
---------	---------

*法人寄付者芳名 (敬称略) (29年度)

一宮町金融団	30,000 円	せんどう(株)	10,000 円	株式会社「ア」千葉南	3,000 円
鈴木医院いちのみやクリニック	20,000 円	E-IL・プラス(株)	5,000 円	魚平商店(有)	3,000 円
片岡工業(株)	20,000 円	小関食品(有)	5,000 円	株式会社羽屋	3,000 円
伊勢化学工業(株)	20,000 円	金澤輪業	5,000 円	南大場モータース	3,000 円
秋場医院	20,000 円	丸ト商店	5,000 円	南小畑運送店	3,000 円
清水医院	20,000 円	小関工業(株)	5,000 円	東葉電設(株)	3,000 円
町田歯科医院	20,000 円	南東金屋	5,000 円	南双立電気	3,000 円
市原歯科医院	10,000 円	株山長	5,000 円	南藤田鉄工所	3,000 円
よねもと整形外科	10,000 円	一宮乗馬センター	5,000 円	南ともえ	3,000 円
一宮館	10,000 円	古山接骨院	5,000 円	一宮製作所(株)	3,000 円
植草歯科医院	10,000 円	南マツオ産業	5,000 円	南三芳堂	3,000 円
宇井歯科医院	10,000 円	ニシオ薬局	5,000 円	内山住設(有)	3,000 円
一の宮カトリック(倶楽部)	10,000 円	セブ・イン・ア・ン上総一宮店	5,000 円	株角八本店	3,000 円
一宮町商工会	10,000 円	南流留商店	5,000 円	鶴泉酒店	3,000 円
(有) 釜屋燃料店	10,000 円	やまき自動車整備工場	3,000 円	白石管工事(株)	3,000 円
藤島クリニック	10,000 円	桶庄トヨ住器(株)	3,000 円	くるまやラーメン一宮店	3,000 円
東日総業(株)	10,000 円	ヤグパレス一宮	3,000 円	海洋写真工房	2,000 円
ホテル一宮サイド・オ・カ	10,000 円	タカラ鮮魚店	3,000 円	北村写真商会(有)	2,000 円
三共興業(有)	10,000 円	株泰組	3,000 円	大洋薬局一宮店	2,000 円
神代工業(株)	10,000 円	南一宮鉄工所	3,000 円	南小安モータース	1,000 円
株長生ビル管理	10,000 円	株千葉ト・バツ商会	3,000 円	ミヤマ家具店(有)	1,000 円
長島医院	10,000 円	株松屋呉服店	3,000 円	株「X」イカルファーマシー・計薬局千葉一宮店	1,000 円
ダスキン千葉	10,000 円	斉藤接骨院	3,000 円		
岡田眼科医院	10,000 円	近藤園茶舗	3,000 円		

歳末たすけあい募金
 968,424 円

*募金別内訳

(平成30年2月28日現在)

内 訳	件数	金額 (円)
戸 別 募 金	3,199	639,800
職 域 募 金	1	5,234
* 個人 募 金	4	107,671
* 団体 募 金	2	215,719
合 計	3,206	968,424

*個人寄付者芳名

小関 正則 様	50,000 円
齋藤 繁美 様	6,000 円
立石 和美 様	3,000 円
匿名の方	48,671 円

*団体寄付者芳名

一宮町福祉バザー実行委員会 様	150,000 円
一宮町つくも会 様	65,719 円

*募金配分内訳

(平成30年2月28日現在)

内 訳	件数	金額 (円)
準要保護世帯	36	360,000
寝たきり障害者	3	15,000
障害者福祉会	1	20,000
地域福祉事業	6	125,000
歳末配食事業	36	48,455
県共募へ送金		399,969
合 計	82	968,424



祝・結婚50周年
 ~これからもお幸せに~

1 区	関 一 雄 様	宜 子 様
1 区	長谷川 泉 様	雅 子 様
2 区	渡 邊 正 様	啓 子 様
3 区	水 守 巖 様	民 子 様
8 区	岡 昭 様	泰 子 様
1 1 区	相 田 彰 夫 様	浩 子 様
1 1 区	佐久間 正 明 様	博 喜 様
1 4 区	渡 辺 敏 明 様	喜美恵 様
1 5 区	勝 田 巳 年 様	清 江 様
1 5 区	伊 藤 輝 夫 様	幸 子 様
1 6 区	齋 藤 純 男 様	郁 子 様
綱田区	伊 藤 正 克 様	良 江 様
権現前区	篠 田 淳 様	美枝子 様
新浜区	飯 島 和 樹 様	け い 様
そのほかの皆様 一組		

社協会費にご協力
 ありがとうございます。

平成30年2月28日現在

一般会費	3,222 円
賛助会費	36 件
合 計	1,652,700 円

生活福祉資金貸付制度とは?

他から融資を受けられない所得の比較的小さい世帯・障害者世帯・高齢者世帯に対して、資金の貸し付けによる経済的な援助にあわせて、地域の民生委員と社協の必要な援助指導により、世帯の自立と安定に役立てていただくための制度です。

この貸付は、千葉県社会福祉協議会を実施主体として、一宮町社会福祉協議会が窓口となって行っています。

緊急募集!!
 学童保育支援員

一宮町内学童保育わんぱくクラブで働いてくださる支援員を募集しています。

勤務時間

・月・金曜日
 午後2時~午後7時
 ・土、学校休業日
 午前7時30分~午後6時30分

※シフト勤務により1日5時間程度

勤務条件

・時給 870 円 (研修期間3ヶ月経過後910 円)

勤務内容

・学校終了後の子どもたちの保育(遊びや生活を通し児童の生活指導)
 ・子どもたちの使用する場所の清掃
 ・保育日誌や出席簿の記入等事務

応募資格

・特に必要なし。子育て支援に熱意のある方。(教員・保育士等の資格をお持ちの方はお知らせください。)

勤務場所

・一宮学童わんぱくクラブ他

申込方法

・履歴書に写真添付し提出してください。(履歴書は返却しません。)

申込み・問合せ先

一宮町社会福祉協議会
 電話(42) 3424

一宮町シルバー人材センター
 会員募集

おおむね60歳以上、一宮町在住の方で、自らの技能・経験を生かして地域に貢献したい方を募集しています。

【特に次の作業をされる方】

・植木剪定・小枝切り・草刈り
 (特に軽トラック等お持ちの方)

・大工仕事・草取り

・食事作り・室内清掃・洗濯

◎運転手募集 新にここにサービス(町内送迎運転業務)

但し、普通自動車免許証をお持ちの70歳未満の方

※女性会員も募集中です。

その他詳しいことはお気軽にお問合せ下さい。

《申込み・問合せ先》

一宮町シルバー人材センター

電話0475(40)1729

編集後記

紅梅、白梅がきれいに咲いています。次は桜ですね。

先日の防災館での体験は震度7の揺れ、水圧で車のドア・玄関ドアが開かない、豪雨の中、等々本当に恐かった。本文の中で「生きる事が最優先」とありましたが、強い信念のもと動かないと生き残れないかも、それとも運ですかね。

近藤 美保子